体育祭 NEOSPORTS FESTIVAL @葛飾キャンパス

東京理科大學新聞

【発行所】
東京理科大学新聞会

＜住所＞
〒162-0825
東京都新宿区
神楽坂１丁目３番地
２号館 2515 部室

＜連絡先＞
E-mail
tuspress@gmail.com
HP
http://tuspress.jp

2 葛飾おすすめの店・合宿レポート・美術館紹介
3 他大学の学園祭
4 NPO法人ドットジェイピー・論説・本の紹介

10月12日（日）に本学葛飾キャンパスと、隣接する葛飾にいじゅくみらい公園運動場にて「東京理科大学第64回体育祭」が開催される。今年の体育祭のテーマは、「NEO SPORTS FESTIVAL ～新たな挑戦へ～」である。このテーマの通り、今年の体育祭は今までとは違う。開催場所が野田キャンパスから葛飾キャンパスへと変更になり、体育祭の中身も大きく変化している。今回はその新しくなった体育祭について記す。

▲昨年の開会式の様子

球技大会

今年は昨年と同様のフットサル、それに新しくバスケットボールとテニスが加わる。どの種目も男女別で行われる。ここで軽く各種目の説明をする。まず、フットサルは32チーム中、予選リーグが8グループに分かれ、グループの2位までが決勝トーナメントに進める。ゴールキーパー含め5人からエントリーできる。次に、バスケットボールは16チーム中予選リーグが4グループに分かれ、グループの2位までが決勝トーナメントに進める。フットサル同様、5人からエントリーできる。最後に、硬式テニスは2ゲーム先取、ダブルスで行われる。24組中予選リーグが6グループに分かれ、グループの2位までが決勝トーナメントに進める。参加受付は、後述のメールアドレスで行っている。しかし、残念ながら参加者は本学の学生に限られ、また参加チーム数の上限もあるので、興味のある人は早めに申し込むと良いだろう。

一般競技

昨年の一般競技とは大きく異なっており、昨年度行われていた鉄人レース、カップルレースは廃止となり、新しくじゃんけん列車、スポーツ雪合戦などが加わった。他にも新しい競技が行われる予定だが、詳細は当日までのお楽しみとなっている。今年のコンセプトとしては、誰でも参加できる体育祭を目指しているため、本学の学生はもちろんそれ以外の方々も参加できる。一般競技は紅白戦で行われ、勝ったチームの全員には体育祭の後の交流会で使えるドリンク券が与えられる。また参加者全員にも特典が配られる。

スポーツテスト

今年から初めて行われるスポーツテストは一般競技同様、誰でも参加可能で、参加方法は当日に受付を済ませるだけである。内容は、上体起こし、ストラックアウト、反復横跳びなど、皆一度は経験したであろう競技で記録を競うことになっており、この他の種目や詳細は当日に明かされる。競技者同士がフェアに競い合えるように、年齢、性別ごとに分かれて行われる。普段運動する機会があまり無い人にとって、様々な競技を行うスポーツテストは、自分の身体能力を知る絶好の機会である。

▲寺内さん（左）と渡邊さん（右）

交流会

球技大会、一般競技、スポーツテストが終わった後、交流会が始まる。今年の交流会は、以上3つの表彰式、ビンゴ大会の他に、アームレスリング大会、女性を対象とした女子力大会などが開催され、普段交流の無かった人とも仲を深めることができる。交流会は19時まで行われており、交流会からの参加も可能である。

以上が主なイベントであり、それぞれの競技において上位入賞者には豪華賞品が贈られる。他にも当日の参加者全員に体育祭オリジナルTシャツとタオルが配布される。驚くべきことに、これだけの特典があって参加費は無料である。

最後に、もともと体育祭は授業の一環として行われていた。それ故、本学の先生方もこの行事を楽しみにしている。今年から新たな道を模索する東京理科大学体育祭。今年度の体育祭実行委員長の渡邊麻誉（まよ）さんは今年から体育祭を変えていきたいと委員長になる前から考えていたそうだ。また体育祭宣伝部門長の寺内（てらうち）詩織（しおり）さんは、ゆくゆくは理大祭に並ぶ知名度にしたいと語る。今年の体育祭は楽しいことが盛りだくさんである。年に一度のビックイベント、行かない手はないだろう。常日頃勉学に励む本学の学生も、たまには青春の汗を流すのもいいのではないだろうか。

球技大会の参加申込み、
質問は次のアドレスから
Tus_futsal2013@yahoo.co.jp
tus.sfes@gmail.com

東京理科大学体育祭 Twitter アカウント
@tus_sport_festa

筆泉

▼読書の秋、食欲の秋、芸術の秋。秋の感じ方は人それぞれではあるが、筆者の個人的な感じ方は読書の秋である。秋は気候的に過ごしやすく、日暮れが早まって夜が長く感じられることから、読書をするのにふさわしいとされている。▼昨今は書籍の電子化が進み、スマートフォンやタブレット型端末などで手軽に購入して読むことが可能だ。しかし、紙で作られている本の存在を忘れてはならない。確かに書籍を電子化することによって、本を持ち歩かなくて済む、多くの書籍を端末に保存できるなどの利点はある。▼だが、本はただ文字を読むのではない。自分の感覚を調整するための道具でもある。読書をしていて本の内容が頭に入ってこないときは、何が邪魔をしているかを考える。調子が悪いときでも内容がすらすらと入ってくる本もあったりする。紙に指で触れている感覚やページをパラパラとめくる動作というのは、電子化された書籍では味わうことができない。その感覚や動作が瞬間的に脳を刺激してくれる。書店や図書館の、本が多く置いてある空間というのは、時間を忘れさせてくれるが、好きか嫌いかは個人の好みの問題である。普段あまり読書をしないという人も、息抜きのためにしてみるのもいいかもしれない。それにより視野が広がったり、感性が研ぎ澄まされたりする。また、自分の持っているポテンシャルを引き出すのにも役に立つことがある。▼是非読書をして秋の夜長を過ごしてもらいたい。（まっちゃん）

東京理科大学3年生、修士1年生のみなさん!
会員登録はお済みですか？
Web、アニメ、IT、ゲーム、ソーシャルの就職情報ならクリ博ナビ
クリ博ナビ 2016
KURIHAKU.JP
登録者限定 無料セミナー 先着順 予約受付中!

大学1~4年生、修士まで、全学年対象のインターンシップサイト
クリ博ナビ インターン
KURIHAKU.JP
会員登録受付中!
www.kurihaku.jp/intern
就業体験をして、
新しい未来の自分を探そう。
さあ、インターンをはじめよう!
マスコミ・テレビ・広告・CM・デザイン・映像・Web・アニメ・IT
音楽・映画・ゲーム・CGプロダクト・ソーシャル・携帯

東京理科大学4年生、修士2年生のみなさん!
会員登録はお済みですか? まだ間に合います!
クリ博ナビ 2015
KURIHAKU.JP

お申し込み・お問い合わせ
クリ博ナビ2016 検索 www.kurihaku.jp/2016
株式会社イマジカデジタルスケープ メディアサービス部 クリ博事務局
info2016@kurihaku.jp 03-5459-6203
@kurihakunavi
www.facebook.com/kurihaku